平成27年度第1学期

科学技術政策特論

第3回講義

情報セキュリティーと ビッグデータ制作の最新動向

内閣官房内閣審議官 内閣官房サイバーセキュリティセンター副センター長 谷脇 康彦 氏

谷脇先生からのメッセージ

インターネットが社会経済活動に不可欠のものとなり、ビッグデータを活用した新産業の創出に向けた取り組みが進んでいる一方、サイバー脅威も急速に深刻化してきています。具体的には、標的型攻撃など脅威の深刻化、スマートフォンをはじめとする脅威の拡散、国境を越えた脅威のグローバル化がすすんでいます。こうした中、政府は昨年6月に「サイバーセキュリティ戦略」を策定し、様々な対策を講じています。こうしたサイバーセキュリティ政策の背景や今後の動向などについてご紹介し、今後の課題等について考えたいと思います。

日時:

2015年4月17日

金曜日

5 講目 16:30-18:00

場所:

工学研究院 オープンホール [B-201]

谷脇 康彦 先生

1984年、郵政省(現総務省)入省。郵政大臣秘書官、 在米日本大使館ICT政策担当参事官、総務省総合通信基盤 局料金サービス課長、同事業政策課長、情報通信国際戦 略局情報通信政策課長、大臣官房企画課長、大臣官房審 議官(情報流通行政局担当)などを経て、2013年7月より内閣官房情報セキュリティセンター副センター長、 2015年1月より現職。著書に「ミッシングリンク〜デジ タル大国日本再生」(2012年7月、東洋経済新報社刊) など。

担当: 工学系教育研究センター 教授 渡邊康正

内線:6908

Mail: ceed-int@eng.hokudai.ac.jp